<table>
<tr><th>事業者名</th><th>効率化努力目標の内容</th><th>達成状況の内容</th></tr>
<tr>
<td>東邦ガス㈱

目標の発表
平成２７年７月

達成状況の発表
令和８年７月

※達成状況の内容については、東邦ガスネットワーク㈱の実績を含む</td>
<td>
当社は、これまでも経営効率化を着実に推進してまいりました。今後も、お客さま数・ガス販売量などの成長を目指していくなかで、供給安定性と安全・安心の確保、サービスの向上などを図りつつ、引き続き、経営効率化に取り組んでまいります。
今後５年間の経営効率化目標は以下のとおりです。

（1）設備投資（天然ガス需要の拡大、供給基盤の整備）
潜在需要の動向を踏まえつつ、広域的な導管網の整備やガス輸送能力の向上を図ることで、需要開発を効率的に推進いたします。それとともに、防災・保安に対する取組みを継続することで、供給基盤を強靭なものとして、お客さまの安全・安心を確保いたします。
これらの実施にあたっては、仕様の見直しや競争入札などによるコストダウン・効率化を推進してまいります。

<table>
<tr><th></th><th>平成 26 年度
（実績）</th><th>令和元年度
（計画）</th><th>伸び率</th></tr>
<tr><td>年度末導管延長</td><td>28,197km</td><td>30,045km</td><td>＋6.6%</td></tr>
<tr><td>ガス販売量
（45MJ/㎥）</td><td>3,958 百万 ㎥</td><td>4,410 百万 ㎥</td><td>＋11.4%</td></tr>
</table>

（2）生産性の向上
現状の要員数を維持する中で、需要開発などによる事業の成長を図るとともに、人材力・現場力の強化に向けた取組みを継続することで、従業員一人当たりの生産性を向上してまいります。

<table>
<tr><th></th><th>平成 26 年度末
（実績）</th><th>令和元年度末
（計画）</th></tr>
<tr><td>従業員数
〈一人当たりガス販売量[＊1]〉</td><td>2,860 人
〈100〉</td><td>2,860 人程度
〈111〉</td></tr>
</table>
［＊1］平成 26 年度末の一人当たり販売量を 100 とした場合の指数

（3）安全・安心の確保、サービスの向上等
生産・供給設備では、「南海トラフ巨大地震」にも備えた防災対策に加えて、生産・供給設備の経年化対策、白ガス支管の取替等によるガス導管の耐震性向上に向けた取組みを進めてまいります。また、お客さま設備では、家庭用では不良給排気設備の改善、安全型ガス機器への取替促進、業務用では厨房換気センサーの設置完了を目指すなどの安全・安心の確保に向けた取組みを実施してまいります。
サービス面では、「省エネ診断ソフト（ｅごこち診断）」や「ガス機器メンテナンスサービス」によりお客さま一人ひとりのご要望にお応えするサービスを提供するとともに、お客さま情報システム「CusTo-net」を活用し、保安や修理業務の品質向上を図ってまいります。
お客さま先での省エネルギー・環境負荷の低減や、次世代への環境教育支援などの取組みを通して、地域社会とともに環境調和型社会の実現に貢献してまいります。
</td>
<td>
基幹路線の建設など、供給基盤の整備を着実に進め導管延長の拡大を図るとともに、需要開発に努めております。

<table>
<tr><th></th><th>令和 7 年度
（実績）</th></tr>
<tr><td>年度末導管延長</td><td>30,948km</td></tr>
<tr><td>ガス販売量
（45MJ/㎥）</td><td>3,238 百万 ㎥</td></tr>
</table>

要員の効率化に努めるとともに、ガス販売量を伸ばすことにより、一人当たりの生産性向上に努めております。

<table>
<tr><th></th><th>令和7年度末
（実績）</th></tr>
<tr><td>従業員数
〈一人当たりガス販売量[＊1]〉</td><td>1,973人[＊2]
〈119〉</td></tr>
</table>
［＊2］令和 5 年 10 月 1 日、令和 6 年 4 月 1 日にそれぞれ新会社へ家庭用営業等、業務用営業等の機能の一部を移管

生産・供給設備では、地震・津波対策や復旧期間の短縮に向けた取り組み、日常の保安レベルの維持向上を進めております。

サービス面では、ガス機器の修理出張時間の延長や「らくらく暮らしサポート」のサービスの拡充など、お客さまの多様なニーズにお応えするサービスの提供に取り組んでおります。
</td>
</tr>
</table>